



4月参観日へのご参加、ありがとうございました

4月22日(土)は、今年度初めての参観日でした。大変お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。

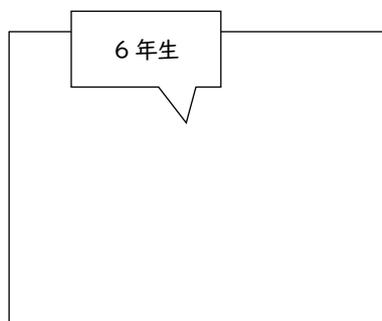
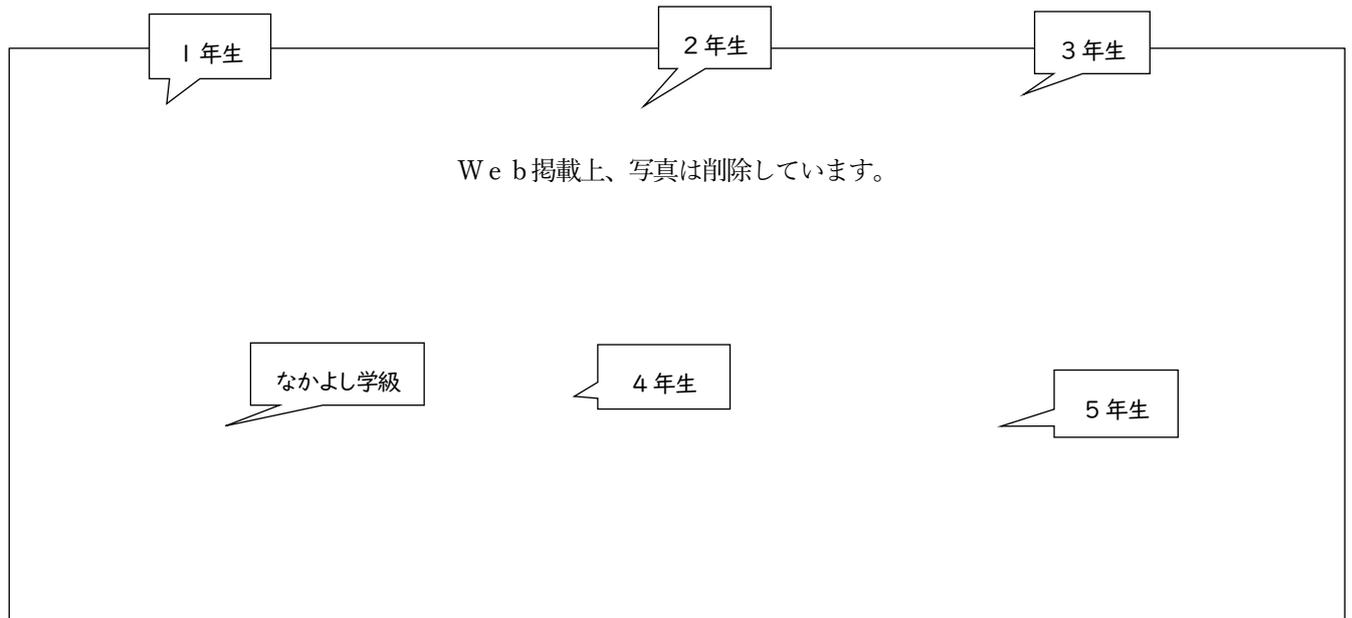
どの学級でも、新しい担任とともに、一生懸命に学習に取り組んでいる姿が見られたのではないのでしょうか。

また、学級懇談やPTA総会にも多くのご出席をいただき、ありがとうございました。

PTA総会では、昨年度の会長さんから事業報告・本年度の事業計画についてご説明をいただくとともに、本年度の役員選出について皆様のご承認をいただきました。役員さんを中心に本年度も充実したPTA活動となりますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

学級懇談では、各担任から学級の様子や本年度の取組について説明があったかと思います。今後も、学級・学校だよりや学級・個人面談等を通じて、保護者の皆様と学校との情報共有を図ってまいります。気になることなどがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

授業参観・各学級の様子



おまけ

初めての授業参観!(梶谷先生)
ちょっぴり緊張?



見事にそろっている保護者の皆様の履物!
ありがとうございます!



授業で大切にしたいこと

学校における教育活動は、文部科学省が定める「学習指導要領」に基づいて行われています。この「学習指導要領」はおよそ10年に1度改訂され、現在の「学習指導要領」に基づく取組は、小学校では2020年度から始まっています（今年度は4年目）。そこで、この「学習指導要領」に基づく学校教育の方向性について、今一度、保護者の皆様とも共有させていただければと思います。（今後、少しずつお伝えいたします）

<学習指導要領とは？>

全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。子どもたちの教科書、時間割、学習内容等は、この「学習指導要領」をもとに作られています。

<学習指導要領で目指す学校教育>

現在の学習指導要領には、

- ・学校で学んだことが、子どもたちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。
 - ・これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。
- という願いが込められており、これまでの学習指導要領でも大切にされてきた、子どもたちに「生きる力」を育むことを大事にしています。一方で、社会の変化を見据え、「新たな学び」への進化を目指しています。

<生きる力とは？>

- ① 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」
- ② 未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力など」
- ③ 学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、三つの力をバランスよく育むことが必要

「生きる力」を育むために次のような授業・教育活動が求められています

- ◆「主体的・対話的で深い学び」の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視した授業の実現
 - ☆一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業
 - ☆見通しをもって、粘り強く取り組む力が身につく授業
 - ☆周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業
 - ☆自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業
- ◆カリキュラム・マネジメントを確立して教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図る
 - ☆学校教育の効果を常に検証して改善する
 - ☆教師が連携し、複数の教科等の連携を図りながら授業をつくる
 - ☆地域と連携し、よりよい学校教育を目指す

周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業

Web掲載上、写真は削除しています。

<4年生・算数>

グループで話し合い、筆算のよりよい計算の仕方を見つけ出しています。

<6年生・国語>

音読の工夫（どこをどのように読むとよいか）について各自の考えを出し合って検討しています。

<代表委員会（6年生全員、3年生以上の代表者）における話し合い>

子どもたちの気づき・問題意識・発想を大切に、学校をより良くするための活動について子ども主体で話し合います。
主体性を育むとともに、他者と話し合う力（考えを明確に述べる、共感的に聞く、折り合いをつけながら協議する等）も身に付けていきます。